



樹木の種子を採っている様子

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体
河川愛護団体 リバーネット21ながぬま
【長沼町】

長沼町から水害を無くし、住民の生命・財産・農地を守りたい

はじめは？

長沼町は、その開拓の歴史が水害との闘いであると言っても過言ではないほど水害の多い町です。春には雪融け水で、秋には台風による大雨で水害に見舞われ、丹精込めて作った農作物が収穫出来ないことも度々ありました。今、この長沼町の100余年にわたる水害の歴史が町民の記憶から薄れつつあるなか、この悲惨な記憶を子ども達に伝えていきたい、水防に対する町民意識を高めたい、町から水害を無くしたい、との強い思いから、住民の生命・財産・農地を守るため長沼町の町民が中心となり、平成14年から河川愛護団体として活動を始めました。毎年雪融けが始まる3月から雪が積もる12月はじめまで、16年間変わらず運河の清掃や町内での植樹会など、地道な活動を続けています。

おもな活動

設立当初から続けている清掃活動「馬追運河のゴミ拾い」や、「小鳥のさえずりが聞こえる河畔林植樹会」などの活動は、長沼町の美しい景観を守ることに繋がっています。また、子ども水防団の勉強会、水中歩行訓練なども継続して行っています。



馬追運河のゴミ拾い

ここが自慢

【生態学混播・混植法で緑のダム作り】

植樹会で植える苗木は、会員自ら長沼町内の馬追山で樹木の種子を採り、長沼町の土で発芽させ育てたものを使用しています。植樹方法は、1つのサークルの中に10種類の苗を植えていくもので、土地の風土に合った樹木が自然淘汰されて生育していきます。また、これまで植樹した樹木の成長記録を毎年取り検証し続けています。



苗の床替え作業(左)と植樹された様子(右)

連絡先

代表者名 : 山本 隆幸さん / 設立 : 2002年 / 会員 : 85名

住所 : 夕張郡長沼町錦町南1丁目1-17

電話番号 : 090-8634-4134

F A X : 0123-88-0320

E-mail : yamamoto.takayuki@lemon.plala.or.jp

U R L : <https://rivernet-21-naganuma.jimdo.com/>